



太陽っ子

かしこく
やさしく
たくましく

第5号

令和3年8月27日

大野小学校

文責 上原

前期後半 スタート!



36日間の長い夏休みも終わりました。連日暑い日が続き、気温35度以上の猛暑日を記録する日もありました。各地で暑さによる影響がでて、熱中症に関する報道も聞かれました。

また、夏休み後半には、連日雨が続き、各地で甚大な被害が起きました。皆様のご家庭やお知り合いの方に被害はなかったでしょうか。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。そして、連日報道されていたのは、新型コロナウイルス感染症の広がりに関するニュースです。日本各地で感染が拡大しており、熊本県も例外ではありません。各ご家庭でも心配や不安を抱えながら過ごされたと思います。

そんな中、子どもたちはそれぞれに楽しく充実した夏休みを過ごすことができたようです。子どもたちにとって、いろいろな意味で思い出（記憶）に残る夏休みとなったことでしょう。地域やご家庭での見守り、



ありがとうございます。本日、8月27日（金）から、前期後半が始まりました。5人の新しいお友だちを迎え、全校児童22人で再スタートしました。久しぶりに子どもたちの笑顔が校舎に戻ってきて、休み中静かだった学校が一気に活気づきました。やはり、子どもたちがいてこそその学校です。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大は、余談を許さない状況にあり、9月10日（金）までは、午前中授業で給食後に下校することになります。学校では、マスクの着用、手洗い・うがい、人との距離、

換気など、感染症対策を徹底しながら、子どもたちの学習活動を進めて参ります。ご家庭でも、先日メールでも配信した裏面の「児童生徒・保護者の皆様へ」等をご確認いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

夏休み明けの「全校集会」は、タブレットを活用し、各教室と視聴覚室をオンラインで結んで行いました。これまでは、放送で音声のみの集会でしたが、映像も視聴することができ、画面を通して新しい仲間の紹介も行うことができました。

集会では、次の2つのことを子どもたちに話しました。

一つめは、「目標を持ってやり抜く」です。東京オリンピック・パラリンピックをテレビで見ながら応援した子もいると思います。夢舞台に立った選手たちの努力や頑張りを紹介しながら、子どもたち一人一人が、自分の可能性を伸ばし、輝いていくために、勉強や運動面、生活面で自分なりの目標を持って頑張るって欲しいと伝えました。そして、自分の立てた目標は、「めんどくさい」



と思う自分に負けずにやり抜き、自信につなげて欲しいと思います。

二つめは、「周りのことを考えて行動する」です。夏休み中は、家で自分の思うように過ごすことができたかもしれませんが、しかし、学校ではたくさんのお友だちと一緒に勉強したり、活動したりします。みんなが楽しく、気持ちよく過ごすことができるように、自分のことと同じように周りの人のことも考えた行動や言葉遣いをするのが大切です。それが、落ち着いた生活や思いやりのある行動へと繋がっていくと思いますし、コロナ禍の中、互いを気遣う気持ちを大切にしましょうと伝えました。



後期後半、一日一日を大切にしながら、自分の好きなことや得意なこと、がんばりたいこと、ちょっと苦手なことにもどんどん挑戦し、自分のいいところ、お友だちのいいところをたくさん見つけ、笑顔いっぱいの大野小学校にして欲しいと思います。保護者・地域の皆様には、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。